

2021.10.15

こんにちは わ ーど

No. 79

半田国際交流協会だより

半田市・ミッドランド市

姉妹都市提携 40 周年

ミッドランド市は、アメリカ中西部ミシガン州の中央にあります。世界最大の化学会社の1つ、ダウ・ケミカルの本社があり、豊かな自然に囲まれた「森の中の化学工業都市」として発展しています。ダウ・ケミカル日本㈱衣浦工場が市内にできたことにより、当時のミッドランド市長より招請を受け、提携につながりました。



姉妹都市提携 1981年6月5日

ミッドランド市
人口：約42,000人
面積：約84.7km²



40年前の6月5日、ミッドランド市長と半田市長は、姉妹都市提携に署名しました。継続するこの関係の一端を担ってきたことを誇りに思うと同時に、2022年に文化交流が再開できることを祈っております。ミッドランド・半田姉妹都市、おめでとう！
姉妹都市委員長 ジョン・メトカーフ



▲ミッドランド市の有名な3方向歩道橋「トリッジ」。ミッドランド市と半田市が姉妹都市となった1981年にできました。



両市の関係の強さは、40年続く文化交流にあると思います。ミッドランド市は世界につながりを持つ小さなまちです。半田市との素晴らしい関係に感謝しています。新しい発見があるまち、ミシガン州ミッドランド市へどうぞお越しください。

ミッドランド市長 モーリーン・ドンカー



▲2012年来半のモーリーン市長（前列中央）

半田市とミッドランド市は1981年の姉妹都市提携の翌年から、相互に交換生を派遣しあう事業を行っています。

こんにちは、2015年交換生のマシュー・ボーンです。半田市を訪れたことは私にとって素晴らしい経験でした。日本という国、またその食べ物、文化について多くを学びました。そして、それは本当に楽しい時間でした。しかし、想像もしていなかったことは、いかに自分自身についても学ぶことになるか、ということです。まったく新しい文化や新しい場所にふれると、自分が誰であり、誰になり得るかが見えてきます。

過去40年間、隔年でミッドランドと半田の学生を、両市が相互に派遣してきました。それは、私が100人を超える学生グループの一人であり、私たち一人一人がとてもよく似た経験をしたということになります。南吉記念館のような重要な場所を訪れたり、地元の食べ物を試したり。たこ焼きは大好物でした。また、市役所でのスピーチや、市長表敬訪問などの貴重な経験もしました。

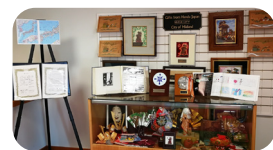
しかし最も重要なことは、ホームステイです。ホームステイでは、滞在した家庭の日常生活をずっと一緒に過ごす中で、深いつながりを築くことができるのです。



▲2015年交換生として来半



▲2017年には日本に留学し、半田にも来てくれました。



▲ミッドランド市の図書館には、提携時の写真や半田市・半田国際交流協会からの記念品が飾られています。



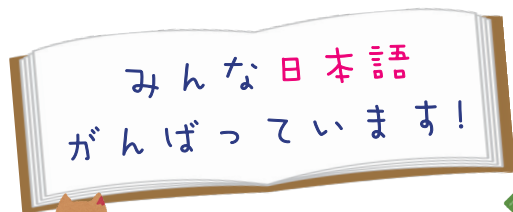
▲半田緑地公園にある、1987年10月にミッドランド市から寄贈された彫刻「父子像」



◀ミッドランド市との調整役の半田国際交流協会 広報・IT委員長 足立さん（右から2番目）。モーリーン市長宅にて

Hope our friendship will continue into the future





「日本語能力試験 N3のための教室」

6月に「日本語能力試験 N3のための教室」を開催しました。初日は模擬試験を行い、残り2回はオンラインで対策を伝えたり、答えの解説を行いました。ブラジル人4名、ベトナム人3名の方が参加しました。

さくら小
「夏休み宿題教室」

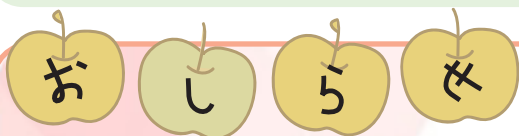
さくら小学校では、外国籍児童のために日本語教室を設け、通常の学習の補習を行っています。しかし夏休みになると、保護者も日本語があまりわからない場合、教えてくれる人がいないため宿題や課題学習が進まないそうです。そこで、3日間の「夏休み宿題教室」を行うということで、半田国際交流協会の日本語教室から、延べ16名のボランティアの先生が応援に行きました。さくら小の卒業生や他のボランティアの皆さんといっしょに、夏休みの友、読書感想文、習字、ポスターなどの宿題の支援を行いました。



「よみかき・しょきゅう日本語教室」



「よみかき・しょきゅう日本語教室15回コース」は、5月開始予定でしたが、緊急事態宣言が出されたことにより7月から始まりまし。8月～9月にも再度宣言が出され、いったん中断となりましたが、10月3日より再開しています。少人数クラスで、ブラジル人17名、ベトナム人9名、カンボジア人3名、インドネシア人2名、タイ人1名、フィリピン人1名、アメリカ人1名の皆さんが参加しています。



半田国際交流協会主催

第18回 こんにちはわーどフェスティバル



世界の人たちとあそぼう!

入場無料

各国の交流ブース、ステージイベントなど、楽しいことがいっぱい！
国際的な1日を楽しみましょう！

日 時：令和3年11月20日(土) 10:00～14:00

場 所：半田市福祉文化会館（雁宿ホール）講堂

◆各国交流ブース

中国、インドネシア、ベトナム、カンボジア、ネパール、スリランカ、ハンガリー、アメリカ、ペルー、ブラジル



◆ダンス&音楽ステージ

アンクロン、カポエイラ、カリンボ、ベリーダンス、バリダンス、ジャワダンス、チアダンス&チアリーディング



Katie Ford

半田市出身
シンガーソングライター



吉田こうき

北インド古典音楽
シタール奏者



Emi&Alpakka

アコーディオンとピアノによる
ハンガリーの調べ

◆ご来場いただく方へのお願い

- ◆不織布マスクを着用してください。
- ◆発熱と咳症状のある方の入場はご遠慮いただきます。
- ◆入場の際、検温・手の消毒・ご連絡先の記入をお願いします。
- ◆入場制限により、ご入場いただけない場合がございます。
- ◆人との距離をとるよう、お気をつけください。
- ◆テイクアウト用の飲食物販売がありますが、雁宿ホール敷地内での飲食はできません。

半田国際交流協会にご入会ください!

会員募集

年会費	個人会員	2,000円
	団体会員	10,000円
	法人会員(1口 5,000円)	
	・従業員数 1名～29名	1口以上
	・従業員数 30名～49名	2口以上
	・従業員数 50名～	4口以上

申込先：半田国際交流協会(雁宿ホール内1階)

TEL: 0569-26-1929 FAX: 0569-26-1992

E-mail: hia@poplar.ocn.ne.jp

HP: <http://www.handakokusai.aichi.jp>

発行／半田国際交流協会 半田市雁宿町1-22-1

TEL: 0569-26-1929 FAX: 0569-26-1992

